

秋だ！運動で心も体もリフレッシュ！



倉吉市営温水プールの各種教室 受講者募集！

水中運動教室

・運動不足解消コース

水中運動が初心者の人でも気軽に取り組めるように、水中歩行やストレッチ等を取り入れたプログラムです。

水の抵抗を利用して無理なく楽しく運動不足を解消していきます。

・筋力アップコース

水中運動経験者向けに、水中歩行を中心にを行い、水の抵抗を利用した筋力トレーニングなどを取り入れて、楽しみながら筋力アップをめざします。

アクアフィットネス

音楽に合わせた水中エアロビクスは、体力アップやシェイプアップ、ストレス解消に役立ちます。

夕方開催・事前申込み不要ですので、仕事帰りでも気軽に参加いただけます。

ワンポイント・アドバイス

水中運動、水泳に関する質問に対して、指導員がプール場内でわかりやすくアドバイスを行います。

利用目的にあわせたメニューの提案も行っていますので、ぜひお試しください。

教室名		開講日	定員	回数	時間	対象	参加費	申込期限
水中運動	運動不足解消コース (初心者)	10/8～10/29(毎週金曜日)	30	全4回	13:30～14:30	18歳以上の人	<市内の人> 1回につきプール利用料が必要	9月19日 (金) 必着
	筋力アップコース	10/6～10/27(毎週水曜日)	30	全4回	10:30～11:30		<市外の人> 1回につきプール利用料と受講料300円が必要	
アクアフィットネス		10/6・13・20・27(水曜日)	30	各1回ごと	18:30～19:30	18歳以上の人	1回につきプール利用料と受講料400円が必要	当日申込
ワンポイント・アドバイス		10/1・8・15・22・29(金曜日)	なし	-	12:00～12:30	プールご利用の人どなたでも	無料	事前申込不要

プール利用料金 一般500円(午後6時以降300円) 小・中・高校生200円(午後6時以降100円)

申込み方法 温水プール受付で直接申込み、又はハガキがFAXで「希望の教室名と月日(複数記入可) 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」を記入し申し込みください。(期限必着)

定員を超えた場合は、9月26日(日)に抽選会を行います。抽選会の詳細については、申込者に別途ご案内します。

アクアフィットネスの事前申込みは不要です。教室当日の30分前から温水プール受付にて先着順に受付します。

教室参加料にはプール利用料金を含みますので、当日の教室終了後もプールを続けてご利用いただけます。

倉吉市営温水プール ☎47-1186 ☎47-1187 営業時間/午前10時～午後8時
休館日/月曜日(祝祭日の場合は翌日)



旅行でもリフレッシュ 参加募集中！ぜひご参加を！！

「梨(あり)の実交流宣言」記念『市民まつどツアー』

千葉県松戸市と本市はこれまで様々な交流を行ってきました。去る7月25日に多くの松戸市民をお迎えし、さらなる市民交流の促進を約束するため「梨(あり)の実交流宣言」を行ないました。今回、交流先である松戸市を広く知っていただくため、そして今後の市民交流が促進されることを目的に『市民まつどツアー』を行います。

主な行程

10月9日(土) 寝台特急「出雲」号で東京へ
10日(日) 佐渡ヶ嶺部屋訪問、演劇「梨の懸け橋」鑑賞、松戸市民との交流会等
11日(月) 浅草寺、仲見世散策ほか東京の名所観光の後、新幹線「のぞみ」、「スーパーはくと」を乗り継いで倉吉へ

《旅行代金》69,800円(大人ひとり) 《募集定員》80人

《宿泊先》虎ノ門パストラル(予定)

問い合わせ先：企画課(☎22-8161)/JA鳥取中央観光課(☎23-3054)

子ども体力向上キャンペーン
少年少女硬式テニス教室の参加者募集
広く地域の子どもたちを対象に、プロテニスプレーヤーによる、だれでも参加できる硬式テニス教室を開催します。(初心者OK)
とき：九月二十六日(日) 午後二時～五時
ところ：南谷西園テニス場(羽合町南谷)
(雨天の場合は、羽合町農林漁業者トレーニンクセンター)
指導者：山本育史(元テビスカップ日本代表、やまもとやすひこ)
参加料：一人二百円(会場借上料等を使用)表、全日本選手権優勝二回など)
主催者：文部科学省・財団法人日本体育協会
NPO法人倉吉市河北地区スポーツクラブ
申込・問い合わせ先：事務局 徳丸
(☎090-1337715635)

平成16年度 倉吉市市民体育大会 総合開会式 開催!!

スポーツの祭典「市民体育大会」の総合開会式を開催します。多種目・多世代の選手が一堂に会し、スポーツをする喜びを共有します。さわやかな秋空のもと、ぜひお出かけください。

と き：10月11日(月)<体育の日>午前8時から ところ：倉吉市営陸上競技場(雨天時 倉吉勤労青少年体育センター)

参加者を募集しています

競技種目	開催日	会場	申込締切		
第46回 倉吉マラソン大会	10月11日(月) 体育の日	倉吉市営陸上競技場	9月22日(水)		
第37回 ソフトボール競技		倉吉西高グラウンド			
第35回 バレーボール競技		県立倉吉体育文化会館			
第31回 ソフトテニス競技		倉吉市営庭球場			
第27回 バドミントン競技		倉吉西高体育館			
第26回 ゲートボール競技		上灘中央公園グラウンド			
第23回 クレー射撃競技		倉吉市営射撃場			
第21回 銃剣道競技		倉吉市営武道館			
第19回 テニス競技		倉吉市営庭球場			
第13回 グラウンドゴルフ競技		倉吉市営陸上競技場			
第27回 壮年野球競技		倉吉市営野球場			
第5回 フットサル競技		10月10日(日)		県立倉吉体育文化会館	9月22日(水)
第7回 ボウリング競技		10月17日(日)		倉吉プラザボウル	10月7日(木)
第3回 ソフトバレーボール競技	11月14日(日)	県立倉吉体育文化会館	10月28日(木)		
第5回 水泳競技	11月23日(火) 勤労感謝の日	倉吉スイミングプール	11月4日(木)		

卓球競技は、平成17年3月6日(日)に開催予定です。

壮年野球の部は参加チームが既に決定しておりますので、募集は行いません。

開催要項は各地区公民館にあります。申込先は要項に記載しています。

問い合わせ先
体育振興課(☎22-8167)



と き：11月7日(日)
(開場：午前9時)

ところ：倉吉市営野球場
(グリーンスタジアム倉吉)

イベントの一部を紹介します

少年少女野球教室

と き：9:30~11:30 ところ：倉吉市営野球場

小・中学生を対象とした野球教室で、守りと打撃に分かれて行います。

守りは、投手部門(投手と捕手を対象)と野手部門に分かれます。

元プロ野球選手24人により、野球教室参加者全員に対して、ていねいに指導が行われます。

ふれあい講演会

と き：10:30~11:30 ところ：倉吉勤労青少年体育センター(少年少女野球教室と平行して開催)

不滅の400勝投手 金田正一さんによるトークショーです。野球界の裏話等を交えながら、楽しさ・話題満載の話が聞けます。

問い合わせ先：倉吉市教育委員会体育振興課(倉吉スポーツセンター内)
(☎22-8167 ☎22-5684)(ボランティアスタッフ募集申込も同じ)

ボランティアスタッフ募集!

このイベントにボランティアとして協力していただけるスタッフを募集します。

皆様のご協力をお願いします。

募集期日：平成16年9月21日(火)まで

募集対象：高校生以上

募集人数：200人程度

ボランティア期間(A~D各50人)

【A】11月6日(土)午前8時~午前12時

【B】11月6日(土)午後1時~午後5時

【C】11月7日(日)午前8時~午前12時

【D】11月7日(日)午前12時~午後4時

仕事内容：会場設営、会場整理、駐車場係等

市誘致企業

(株)コールサポート雇用拡大

市と県の誘致企業の(株)コールサポートは、今年2月から、住吉町のNTT西日本倉吉ビル別館で業務を開始し、約100人の電話オペレーターが、法人を対象に、ADSL・光ファイバーなどのインターネット関連の商材販売を行い、順調に業績を伸ばしています。

更に、10月までに、同ビル本館一階部分に業務を拡大し、100席の電話オペレーター用デスクが設置されます。これにより、現在の100人体制から200人体制となるため、社員の募集を行います。

雇用の創出は、市の最重要課題であり、今回の100人の雇用増等、同社の今後の展開に、期待しています。



Nosweat nosweat 汗なきところに喜びなし

倉吉市長 長谷川稔



©谷口ジロー『遙かな町へ』小学館

平均気温を押し上げた夏の暑さもさすがにやわらいできました。

八月は交流の機会として、県内の市や町の夏祭りに出かけました。米子がない祭はメイン会場の駅前通りで開放感を、鳥取しゃんしゃん祭では華やかさとフィナーレに出演者、見物客一体となったふるさとの大合唱が耳に残りました。関金町では懐かしさ新鮮さの中に新市への虹を見た思いでした。

さて、わが倉吉打吹まつりは三千枚ものTシャツを購入いただいたのをは

じめ、遠く宇和島地方の津島牛鬼の参加など、見て躍って楽しんでいただけたいと思います。市内ではこれに続き、各地区でも催され、何より、子供たちへの愛情と期待に満ちたものとなっていました。祭りでの思い出はまたここで会おうということにつながるものと確信します。

この夏は、昼は甲子園で、夜はアテネでの死闘に興奮し感動しました。いずれの勝利も高い目標とやり遂げる意思に裏打ちされたものでした。私たちもこれらに学び顧客満足度を高めていく必要があります。

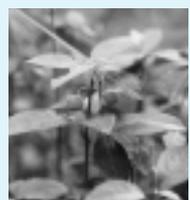
国もこの度、年金未資格者をつくらないために、未納者には加入納付記録を送付して払い込みを促すこととしました。市も住民票の大量閲覧を規制する要領を整備し、すべての人の情報が守られるよう踏み出しました。ひたむきに課題に向き合う職員と心の足並みを揃えて難問から脱却していく決心です。

人権尊重都市宣言のまち倉吉

部落解放
シリーズ 610

「自らの生活を変える力になった学習会」

倉吉市で同和教育町内学習会が実施されるようになってから三十年が過ぎようとしています。この学習会は私たちの生活を変える力にまで高まってきました。



同和教育町内学習会は、同和教育を正しく理解することから出発しました。それが回を重ねる毎に発展し、他の人権問題も取り上げて話し合いがなされるようになってきました。そして、他人事であった学習から、自らの生活や地域・家庭を人権の視点から見つめる機会となる学習会になってきました。

私は、町の学習会には極力妻と一緒に参加するようにしてきました。学習会は、限られた時間内での学習で終わってしましますが、複数で参加していると帰ってから延長して話し合いができます。息子がいるときは仲間に入れて議論ができました。

同じ話を聞いても受け止め方が異なっていることがあります。意見が対立することもありますが、話し合うことで理解はより深まるものです。そして、私は、あなたは、わが家の生活は…と話が弾みます。人権問題について家庭内で会話ができるなんて今まで思いもしなかったことです。年に一度のことであっても学習会のお陰であると思っています。

「人は、一生涯続けなくてはならない」と言います。私は、同和教育町内学習会で、自分自身を社会の一員とし

差別のない明るい社会へ

て捉え、相手の立場に立って考え行動しなくてはならないことを強く学びました。学習会が今後も重ねられることによって、次のような会話がなされる家庭がどんどん増えていったらいいと思います。

子：「お母さん、でかけるの？」

母：「これから学習会があるから行って来るね。お父さんが帰ったら、そう言うておいて。」

父：「ただいま。お母さんどこへ出かけたの？」

子：「うん、同和教育の学習会だったよ。」

父：「ああそうか、そういえば前から言うてたな。帰ってきたらみんな話をしよう。」

子：「うん、それがいい。ぼくもきょう、学校で同和教育の学習をしたんだよ。」

父：「じゃあ、そのことも一緒に話をしよう。」

子：「お母さん、早く帰ってこないかなあ。」

母：「ただいまあ。」

(部落解放・人権啓発資料作成委員会 宇山)